

南薩地域感染症危機管理情報ネットワーク (NISE) ナイズ

2025・2026 第52・1週 (令和7年12月22日～令和8年1月4日)

【お問い合わせ先】 〒897-0001 鹿児島県南さつま市加世田村原二丁目1-1 南薩地域振興局保健福祉環境部（加世田保健所）
TEL (0993) 53-2316 / FAX (0993) 53-4519 / E-mail minami-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

★ NISE (ナイズ) : Nansatsu Infectious Diseases Surveillance of Epidemiology

インフルエンザの報告数は県全体で減少傾向にあります。依然として警報発令中です。指宿管内では第52週にて報告数が急増しています。年が明けて仕事や学校が始まりましたが、引き続きこまめな手指消毒やマスク着用・部屋の換気等の感染対策を徹底し、体調不良の際は無理をしないようにしましょう。

1 定点報告疾患の発生状況

疾患名	警報		注意報基準値	対象	48週	49週	50週	51週	52週	1週
	開始基準値	終息基準値								
急性呼吸器感染症(ARI)	—	—	—	加世田	50.50	52.50	59.00	52.50	46.50	18.50
				指宿	49.00	39.50	69.00	65.00	98.50	75.50
				県	85.49	99.39	121.07	113.04	—	—
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	加世田	7.50	16.00	24.50	27.00	14.50	10.50
				指宿	13.00	16.00	21.50	44.50	81.50	66.00
				県	28.04	48.12	75.14	76.54	48.00	23.19
COVID-19	—	—	—	加世田	1.00	—	1.00	—	—	—
				指宿	1.00	1.00	0.50	1.00	0.50	2.50
				県	0.65	0.49	0.39	0.26	0.23	0.32
RSウイルス感染症	—	—	—	加世田	3.00	1.00	—	—	—	—
				指宿	1.00	—	—	—	—	—
				県	1.13	0.77	0.94	0.68	0.74	0.74
咽頭結膜熱	3.00	1.00	—	加世田	1.00	—	1.00	—	—	—
				指宿	—	—	—	—	—	—
				県	0.81	0.90	0.65	0.68	0.77	0.29
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	—	加世田	—	—	2.00	1.00	1.00	—
				指宿	—	1.00	2.00	—	—	—
				県	2.06	2.77	2.97	2.13	2.39	1.26
感染性胃腸炎	20.00	12.00	—	加世田	1.00	3.00	4.00	3.00	5.00	—
				指宿	12.00	3.00	6.00	8.00	3.00	—
				県	4.45	3.84	4.32	4.16	4.65	2.03
水痘	2.00	1.00	1.00	加世田	—	—	—	—	—	—
				指宿	1.00	—	1.00	1.00	2.00	—
				県	0.35	0.19	0.19	0.32	0.29	0.48
手足口病	5.00	2.00	—	加世田	—	—	—	—	—	—
				指宿	—	—	—	—	—	—
				県	0.06	0.23	0.13	0.26	0.13	0.03
伝染性紅斑	2.00	1.00	—	加世田	—	—	—	2.00	1.00	—
				指宿	1.00	1.00	—	—	1.00	—
				県	2.87	3.52	2.84	2.58	2.03	0.35
突発性発しん	—	—	—	加世田	—	—	—	1.00	1.00	—
				指宿	—	—	1.00	—	—	—
				県	0.42	0.32	0.19	0.32	0.13	0.10
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	—	加世田	—	—	—	—	—	—
				指宿	—	—	—	—	—	—
				県	0.13	—	0.10	0.03	—	0.03
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	加世田	—	—	—	—	—	—
				指宿	1.00	—	—	—	—	—
				県	0.03	—	0.10	0.03	—	—

※鹿児島県のARI報告数は来週報以降に反映されます。また、データは後日訂正があります。

警報 流行発生警報の基準値を超えた疾患 **注意報** 流行発生注意報の基準値を超えた疾患

◎警報発令中

加世田保健所
指宿保健所

(なし)
(インフルエンザ)

○注意報発令中

(インフルエンザ)
(なし)

2 全数報告疾患の発生状況 (管内全ての医療機関から届出のあった一～五類感染症)

第52・1週 (12月22日～1月4日)	結核：1件（加世田） 百日咳：2件（指宿）
-------------------------	--------------------------

3 南薩地域で注目すべき感染症

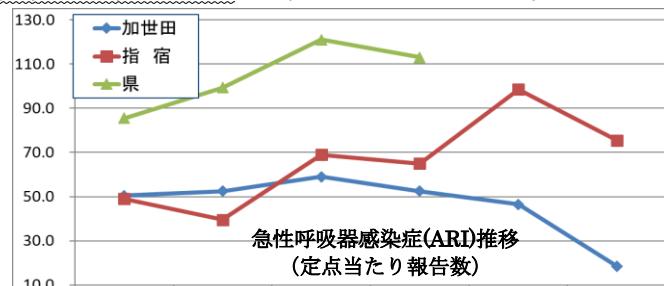
※人数は定点医からの報告数です。全体の患者報告数ではありませんので、注意してください。

急性呼吸器感染症（ARI）

第1週の報告数は、加世田保健所管内で37人（定点当たり18.50）でした。

指宿保健所管内では、151人（定点当たり75.50）でした。

南薩地域内での年齢別報告数は、1～4歳（49人）、5～9歳（49人）、20～29歳（17人）の順に多く報告されています。

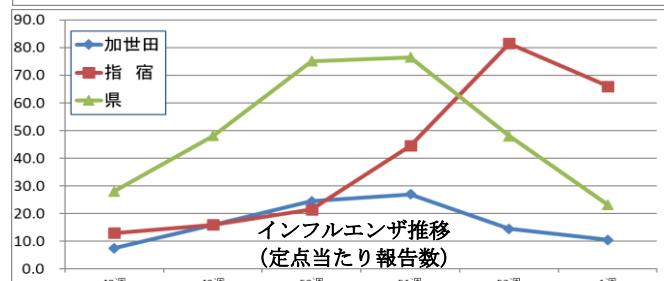


インフルエンザ

第1週の報告数は、加世田保健所管内で21人（定点当たり10.50）でした。

指宿保健所管内では、132人（定点当たり66.00）でした。

県全体では、1,322人（定点当たり23.19）であり、減少傾向を認めます。

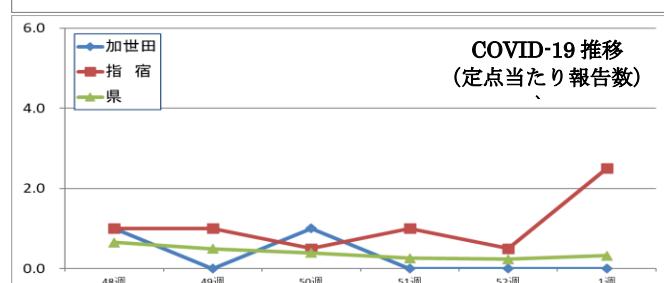


COVID-19

第1週の報告数は、加世田保健所管内で0人（定点当たり0.00）でした。

指宿保健所管内では、5人（定点当たり2.50）でした。

県全体では、18人（定点当たり0.32）でした。



今週の話題

海外旅行から帰ってきて・・・

何か変？—旅行後の健康チェック

海外旅行から帰ってきて、何らかの体調不良を訴える方は、実際に全旅行者の数十パーセントに及ぶと言われています。自然に回復することも多いのですが、特殊な感染症による体調不良で、感染症に対して治療が必要な場合もあります。海外旅行、特に発展途上国を旅行した後、少なくとも6か月の間は、旅行関連の感染症が生じる可能性があることを覚えておきましょう。

医療機関にかかる際には、必ず海外旅行したことを告げてください。



・発熱

帰国した旅行者にみられる発熱の場合、重大な感染症から生じている可能性があります。特に、マラリアや Dengue fever の流行地域から帰国し発熱がみられる場合には、必ず医療機関にかかるください。

・下痢

帰国してからも下痢の症状がおさまらない場合には、ジアルジア症やアメーバ赤痢といった寄生虫による感染症も考えられます。放置すると内臓に問題を起こす場合もあります。

・皮膚

皮膚の異常も旅行後によくみられる症状です。発熱も同時にみられる場合、全身の感染症をともなっていることがあります。

海外旅行後の体調不良には、思わぬ感染症が潜んでいる可能性があります。早めに医療機関を受診しましょう。医療機関の受診にあたっては、症状に加えて、【旅行先・旅行期間・旅行の目的・旅行中の行動・宿泊先の状況（虫除け対策の有無）・旅行前の予防接種】を整理しておき、医師に伝えましょう。

詳細については、厚労省 HP、厚生労働省検疫所（FORTH） <https://asia-northeast1-menlo-inspect.menlosecurity.com/>

https://www.forth.go.jp/news/20220722_00001.html

をご参照ください。